

# ○平成20年度観光関係予算のポイント

## 観光立国の推進

42.7億円

(平成19年度予算額 41.2億円)

### 1. 主要新規施策

#### (1) 観光圏整備促進事業の創設

2.8億円

内外観光客の宿泊旅行回数・滞在日数の拡大を目指し、二泊三日以上の滞在型観光を促進する観光圏の形成を促進する新たな支援制度を創設し、地域経済の活性化を図る。

#### (2) 国際会議開催・誘致の推進

3.9億円

平成23年に主要な国際会議の開催件数を5割増(252件)とすることを目指し、開催・誘致活動に対する支援、国際会議の開催適地としての認知度向上のためのプロモーション等の取り組みを推進する。

また、平成20年6月、兵庫県神戸市において、世界観光機関(UNWTO)地域委員会を開催するために必要となる経費を計上する。

### 2. 観光立国推進関係予算

#### (1) 国際競争力の高い魅力ある観光地の形成

4.2億円

観光圏整備促進事業を創設するほか、観光ルネサンス事業等により、地域における国際競争力の高い魅力ある観光地の形成の取り組みを支援する。

#### (2) 観光産業の国際競争力強化、人材の育成

0.7億円

「観光産業のイノベーションの促進事業」として、客室稼働率の向上や業務の共同化・効率化等に関する実証事業を行う。また、観光まちづくり人材育成事業等により、観光の振興に寄与する人材育成を推進する。

#### (3) 国際観光の振興

34.5億円

国際会議の開催・誘致を推進するほか、訪日旅行者の満足度を高めリピーター化を促進するため、「ビジット・ジャパン・アップグレード・プロジェクト」として、我が国の観光魅力の発信強化に取り組むとともに、ICカードの共通化・相互利用化など旅行者の利便性の増進を図る。

#### (4) 観光旅行の促進のための環境整備

0.8億円

旅行需要の平準化や休暇取得の促進などの課題の解決に資する具体的な取り組みを実証的に実施する等、観光旅行の促進のための環境整備の取り組みを推進する。